




一般質問通告書一覧（6月28日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(16番) 太田 敦 (日本共産党) 【一括質問】</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策等を踏まえた奈良県地域防災計画の修正について</p> <p>(1) 避難所における感染症対策等をより適切に行う等のため、新型コロナウイルス感染症対策の必要性等を踏まえた奈良県地域防災計画の修正を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 感染症を災害と捉える考え方もあり、県としても、国に対して災害対策基本法の災害の定義の見直しを求めていくことが必要と考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 生活困窮者への生活支援の取組について</p> <p>(1) 県では新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者に対する支援として、どのような取組を行っているのか。</p> <p>(2) 県でも、多重債務などに陥っている可能性のある県民のため、滞納者への督促と併せて、自立支援に向けた取組案内を封筒に印刷するなど、税金を払いたいが払えない県民の自立支援を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>3 大和川流域総合治水対策について</p> <p>(1) 大和川流域総合治水対策について、最近の気候変動を踏まえたさらなる対策が必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 大和高田市内を流れる土庫川では、沿川で内水被害が発生している箇所があるが、県としてどのような取組を行うのか。</p>	<p>知 事</p> <p>福祉医療部長</p> <p>総 務 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(16番) 太田 敦 (日本共産党)</p>	<p>4 平群町のメガソーラー開発計画について</p> <p>(1) 防災調整池の排水先を変更するための変更申請に際し、地元住民への説明がなかったと聞いている。地元住民への事前協議が必要であったと考えるがどうか。</p> <p>(2) 許可申請にあたっては、水害防止要件を満たす必要があるが、近隣地域では大雨の度に水があふれる状況と聞いている。県では水害防止のために、どのような指導をしているのか。</p>	<p>水循環・森林・ 景観環境部長</p>
 <p>(19番) 阪口 保 (創生奈良) 【一括質問】</p>	<p>1 昆虫保護条例の制定について</p> <p>生態系の重要な構成要素である昆虫の減少を食い止める施策を推進するため、昆虫保護条例の制定が必要と考えるがどうか。</p> <p>2 山辺高等学校サッカー部のあり方について</p> <p>(1) 山辺高等学校サッカー部は、民間企業が主導する部活動になっており、県教育委員会や山辺高等学校はその下請けになっているのではないか。</p> <p>(2) 山辺高等学校サッカー部は、民間企業が主導するサッカーチームを公立高等学校の部活動として位置づけ、教師が引率し公式戦に出場させている。今後、このような手法が他校でも拡大すれば、教員の部活動での超過勤務に拍車がかかるのではないか。また、ボスコヴィラサッカーアカデミーの監督を山辺高等学校の部活動指導員として任用するとのことであったが、現在どのようなになっているのか。</p>	<p>水循環・森林・ 景観環境部長</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(19番) 阪口 保 (創生奈良)</p>	<p>(3) 山辺高等学校サッカー部を退部した生徒の多くが転学や退学をするのは、生徒が天平フーズ運営の並松寮で生活しており、退部に伴い並松寮も退去しなくてはならないため、生活の基盤を失うからではないか。</p> <p>(4) 山辺高等学校サッカー部で活動するためには、例えば、平成29年度ではボスコヴィラサッカーアカデミーへの初年度納付金として92万円など多額の費用が必要となっているが、このような過度の保護者負担は公立高等学校の部活動として不適切ではないか。</p> <p>(5) 県教育委員会は昨年、部員の飲酒行為があった山辺高等学校サッカー部の全国大会出場を容認した。今回も部員の飲酒・喫煙行為があったにも関わらず、県大会予選会に出場を容認したが、サッカーは典型的な集団競技であり、個人の責任に帰することだけでなく、部・学校としての責任の取り方が問われている中、全国大会への出場を自粛することが社会通念上、妥当ではないか。</p>	
 <p>(12番) 西川 均 (自民党奈良) 【一括質問】</p>	<p>1 青少年のインターネット・リテラシーの向上について</p> <p>オンライン授業の普及などインターネットの必要性が高まるなか、インターネットを介した犯罪被害等の危険性もあることから、青少年に正しくインターネットを活用させることが必要と考えるが、県はどのように取り組んでいるのか。</p> <p>2 金剛葛城山系の登山道整備について</p> <p>金剛山や葛城山、二上山など金剛葛城山系は、大阪府と奈良県の府県境にあり、登山道も複数の自治体をまたいで存在しているため、広域的な視点から登山道の整備を検討する必要があると考えるが、今後、県としてどのように取り組むのか。</p>	<p>文化・教育・ くらし創造部長</p> <p>水循環・森林・ 景観環境部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(12番) 西川 均 (自民党奈良)</p>	<p>3 県道檀原新庄線の整備について</p> <p>県がはじかみ工業団地の東側で実施している県道檀原新庄線奥田工区の整備の進捗状況と、今後の見通しについて伺いたい。</p> <p>4 国道165号大和高田バイパスの整備について</p>	<p>県土マネジメント 部 長</p> <p>【要 望】</p>